

令和2年度 主ながん対策事業の実施状況

個別目標 1 科学的根拠に基づくがん予防の充実			
分野別施策 / 具体的な取組の内容	今年度の取組(実績)	実績	
たばこ対策の推進	1 たばこの害に関する普及啓発の推進 広報媒体・リーフレットを活用した効果的な普及啓発 イベント等を活用した普及啓発の実施 区が実施する健診(検診)事業、母子保健事業の場を活用した普及啓発の実施 医療関係機関との連携による普及啓発の実施 企業・民間団体との連携による普及啓発の実施	区報・ホームページ等で、たばこの影響等について掲載、成人の集いでリーフレットを配布 禁煙週間キャンペーンの実施(展示イベントは中止、ホームページにて啓発) 食育イベント、がん対策イベント等でPR	区報4月1日特集号にて「受動喫煙特集」を発行 がん対策イベントをホームページにて実施。 がん対策イベントで実施
	2 未成年者・妊産婦への喫煙防止対策の推進 区内小学校・中学校でのたばこの害についての普及啓発 ゆりかご・すみだ事業での妊婦への禁煙指導 各母子保健事業における切れ目ない禁煙支援 妊産婦歯科健診での働きかけ	区内小学校へ、たばこのパンフレットを配布 中学校は都が配布 保健学習でのたばこ教育と、がん教育でのたばこの学習の推進 ゆりかご・すみだ事業における、専門職による家族も含めた喫煙状況の確認と、禁煙の働きかけ 各母子保健事業でのたばこの影響の普及啓発と禁煙の働きかけ	25校 / 約1,700部 がん教育授業: 区内小学校25校(6年生)、中学校10校(3年生) 面接率86.3% (妊娠届出数2,017件 / 面接者数1,741人(令和2年4月1日～令和3年2月28日まで)) 家族等に喫煙者がいる場合にリーフレットを配布して指導
	3 禁煙支援の推進 禁煙外来の周知の充実 禁煙治療費補助の実施 禁煙支援情報の充実	禁煙支援用パンフレットの配布、禁煙外来・禁煙サポート薬局の周知 拡充禁煙治療費補助の実施 拡充歯科診療所からの誘導、禁煙治療費補助事業及び禁煙	禁煙治療実施医療機関: 34か所 (保険診療29 / 保険外5) 登録数113件、助成金支給数57件 禁煙医療費補助事業のチラシ配布

	<p>歯科診療所における禁煙支援体制の強化 薬剤師会における禁煙支援体制の強化 健診・保健指導における禁煙支援体制の推進 インターネット禁煙マラソンの活用</p>	<p>サポート薬局の周知 がん対策イベントでの禁煙支援の実施(墨田区薬剤師会) 国保保健指導・肺がん検診における禁煙支援の実施 データヘルス計画の策定・推進(国保年金課)</p>	<p>9月に掲示にて実施 平成30年3月に第2期計画策定済み(6か 年計画)</p>
	<p>4 受動喫煙防止対策の推進 飲食店における禁煙支援 受動喫煙防止対策実施施設登録制度の推進 路上喫煙防止対策の推進</p>	<p><u>拡充</u>飲食店及び事業所における受動喫煙対策支援(店頭標 示ステッカー等の配布、飲食店等の訪店調査等) 受動喫煙防止対策のための墨田区基本指針(ガイドライン) の施行 <u>拡充</u>受動喫煙防止対策推進のための取組の検討(たばこ対 策部会)</p>	<p>【資料2-2】参照 4月1日施行 12月開催</p>
<p>がんを遠ざけるた めのその他の生活 習慣に関する取組 の推進</p>	<p>がんを遠ざける生活習慣に関する普及啓発 健診・保健指導における個別指導の実施 「がん教育」の場における、がんを遠ざける生活 習慣の普及啓発 がんの予防の視点を取り入れた食生活の推進 「すみだ健康づくり総合計画」に基づく取組の推 進</p>	<p>「健康寿命UP大作戦」の展開 がん対策イベント、広報、リーフレット等での普及啓発 食生活講習会での啓発 がん検診案内パンフレット等での「がん予防法」の掲載</p>	<p>「すみだ1ウィーク・ウォーク」(10/17～ 11/15)の実施・768人参加 健康寿命UP等に絡めて生活習慣に関す る普及啓発を実施 95,000部発行 町会・自治会への配布は中止</p>
<p>ウイルス・細菌の 感染に起因するが んに対する取組の 推進</p>	<p>肝炎ウイルス検診の実施 HPV感染の予防対策 HTLV-1対策 ヘリコバクターピロリ菌に起因するがん予防</p>	<p>肝炎ウイルス検診の実施 (事業周知の強化、陽性者への受診勧奨と陽性者フォローア ップ事業) HPV(子宮頸がん予防)ワクチン接種事業の実施(積極的勧 奨は差し控え)</p>	<p>741件(1月末現在) 234件(1月末現在)</p>

個別目標2 がんを早期発見するためのがん検診の充実

分野別施策 / 具体的な取組の内容	今年度の取組(予定)	実績	
<p>がん検診の概要 がんの死亡率減少のために がん検診事業の安定的運営</p>	<p>1 科学的根拠に基づくがん検診の推進 国の指針に基づくがん検診の実施 胃がんリスク検査の有効性の検証 前立腺がんの実施体制の見直し</p>	<p>胃がんリスク検査の有効性確認(分析・評価) 胃がん検診における胃内視鏡検査の安定的運営</p>	<p>R1胃がん発見例なし 運営委員会・1回開催(9月) 第2回目は3月31日開催予定</p>
	<p>2 質の高いがん検診の実施 検診実施機関に対する研修会・勉強会実施 「がん検診実施状況調査」の実施 検査医登録制度の導入 がん検診精度管理部会への有識者招聘 プロセス指標の分析による課題抽出 検診実施機関に対するプロセス指標の情報提供 精密検査結果報告様式の統一化 大腸がん検診における検査体制の統一</p>	<p>医療機関向け「がん検診実施マニュアル」【検診実施編】【精密検査編】の作成・配布(総合・胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診・子宮頸がん検診・乳がん検診) 精密検査の未受診者・未把握者への受診勧奨と追跡調査(胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診) がん検診・健康診査コールセンター「すみだ けんしんダイヤル」の医療専門職を活用した精密検査の未受診者・未把握者への受診勧奨及び追跡調査 新規 検診実施機関ごとのプロセス指標(要精検率・精検受診率・精検未把握率等)の医療機関への情報提供 新規 精密検査結果報告様式(胃がん・大腸がん・肺がん・子宮頸がん・乳がん)の活用 新規 肺がん検診及び乳がん検診の検査医登録制度導入の検討 新規 検診実施機関に対する研修会等の開催 新規 「がん検診実施状況調査」の内容の検討及び実施</p>	<p>年度当初に130医療機関へ配布 計970人にアンケート調査実施 229人に実施 医療機関別のプロセス指標実施医療機関にフィードバック(令和2年5月) 【胃がん・大腸がん・肺がん検診】都の様式を導入 【子宮頸がん・乳がん検診】独自様式を作成のうえ導入 胃内視鏡検査医の登録を胃内視鏡検査運営委員会として管理 新型コロナウイルスの影響により未開催。 調査テーマとスケジュールを検討し、がん検診精度管理部会として実施予定</p>
	<p>3 がん検診受診率の向上 検診を受けやすい環境の整備 継続受診を促す個別勧奨・再勧奨の実施</p>	<p>区内3施設において、乳がん検診を検診車で6月から年21回実施 新規受診及び継続受診促進のための個別通知による受診勧</p>	<p>受診者数 12月末現在(前年度同月比) 胃がん 285人(2,599人減)</p>

	<p>検診の定員の確保 総合がん検診の導入の検討 「がん対策アクション企業(仮称)」制度の創設 企業等におけるがん検診の情報提供や受診勧奨の実施</p>	<p>奨・再勧奨(胃がん・大腸がん・肺がん・子宮頸がん・乳がん)の実施 がん検診・健康診査コールセンター「すみだ けんしんダイヤル」運営(申込み・問合せ・再発行対応) 第一生命との職域連携(がん検診パンフレット配布及びアンケート実施) 新規 総合がん検診の導入の検討 土日・夜間に受診できる実施機関の公開 子宮頸がん・乳がん検診における女性医師・技師の情報提供 新規 自己負担額の導入の検討</p>	<p>検診車実施分のみ反映 大腸がん 17,467人(1,206人減) 肺がん 5,529人(376人減) 子宮頸がん 4,054人(407人減) 乳がん 3,156人(619人減) コールセンター実績(4月～2月) 入電件数 15,775件 ・がん検診申込み 7,721件 ・がん検診再発行 784件 新型コロナウイルスの影響により未実施 令和3年度以降に実施体制を再検討 令和2年度実施医療機関名簿に反映 23区調査の実施及び方向性の検討</p>
--	---	---	---

個別目標3 がんに関する正しい知識の普及啓発・健康教育の充実

分野別施策 / 具体的な取組の内容		今年度の取組(予定)	実績
<p>児童・生徒・学生へのがん教育の推進</p>	<p>「がん教育推進会議(仮称)」の設置 がん教育事業の検証方法の確立 学校関係者等への研修の実施 「がん教育パッケージ」の更新 外部講師を活用した効果的ながん教育の推進 児童・生徒の家族への働きかけの実施 地域住民への働きかけの実施 高校生等へのがんに関する教育の支援</p>	<p>拡充 区立小・中学校全校でのがん教育実施 区立小・中学校教員向けのがん教育研修会(指導室主催) 拡充 がん教育パッケージの更新 新規 がん教育推進会議の設置準備</p>	<p>区内小学校6年生25校・中学校3年生10校 【資料3-2】がん教育パッケージの改訂検討会(7月実施、3月実施予定) 指導室と検討調整中</p>
<p>効果的ながんの普及啓発活動の推進</p>	<p>がん対策に特化したホームページの開設 外国人住民を対象とした情報発信 イベント等を活用した普及啓発活動 医療関係機関との連携による普及啓発活動 地域コミュニティを生かした普及啓発活動の推進 職域と連携した普及啓発 区内中小企業への普及啓発</p>	<p>「がん対策アクション&ピンクリボンinすみだ」の実施(9月28日～10月2日) 都立墨東病院との連携による普及啓発の実施(10月3日～9日) 女性の健康づくりイベント等でのPR 若年健診、骨密度健診、肺がん検診等の場を活用した普及啓発の実施</p>	<p>参加約620名(展示ブース、オンライン講演会、動画配信等)。 、 協力実施 3月19日～4月14日開催予定</p>

個別目標4 がん患者が尊厳を保ちつつ安心して暮らすことのできる地域社会の実現

分野別施策 / 具体的な取組の内容	今年度の取組(予定)	実績
<p>がんに関する情報提供の推進</p> <p>1 がん相談・支援、情報提供の体制づくりの充実 がん相談窓口の設置 がん患者支援に関する専用ホームページの整備 がん相談支援センター・医療相談窓口との連携 がん経験者による「がん総合相談」の実施 医療、福祉関係職への情報提供 保健・福祉部門への情報提供 医療・福祉関係者への研修の実施 がん治療における口腔ケアの必要性の普及啓発 保健衛生協力員、民生委員との協働による普及啓発 NPO法人・企業との協働による普及啓発 患者会・患者支援団体との連携 患者会・患者支援団体の取組の紹介 患者会・患者支援団体への支援 患者会・患者支援団体との連携強化 患者会・患者支援団体の遺族ケアの支援</p>	<p>がん患者支援に関する専用ホームページの整備 都立墨東病院「がん相談支援センター」との連携 がん治療における口腔ケアの必要性の普及啓発</p>	<p>ホームページを作成 イベントでの実施を検討したが未実施 ピンクリボンイベントにおいてパネル展示等実施</p>
<p>がんと診断された時から切れ目ない緩和ケアの提供</p> <p>緩和ケアに関する普及啓発 がん地域医療連携体制の強化 がん地域医療連携体制に関する情報提供 地域医療連携に関する普及啓発 かかりつけ制度の推進 ケアマネージャー等への研修の実施 在宅緩和ケアを担う人材の育成 レスパイト等に関する普及啓発</p>	<p>がん対策イベントでの緩和ケア普及啓発の実施(都立墨東病院等と連携)【再掲】 在宅緩和ケア・がん相談会「SAKURA」の開催 がん対策イベントでの遺族の集い(グリーンケア)の開催 <u>新規</u>アピランス支援の検討</p>	<p>「オレンジバルーンプロジェクトin墨東」開催 【資料3-3】1回13名、(第1～4回は中止、第6回は3月実施予定) 中止 検討継続</p>

	在宅緩和ケア連携システムの推進 在宅療養における口腔ケア支援体制の推進 在宅緩和ケアにおける薬剤供給体制の推進 グリーフケア(遺族ケア)の研修の実施		
ライフステージに 応じたがん対策	がんに関する情報の普及啓発 小児・AYA世代の相談支援 企業や事業所等との連携強化 企業や事業所等におけるがんに関する正しい知識の普及啓発 がん患者を支える医療・介護の連携の推進 高齢のがん患者の意思決定の支援	拡充 がんに関する情報の普及啓発 拡充 がん患者を支える医療・介護の連携の推進	区ホームページ作成の実施 【資料3-3】今年度で「NPO法人がん患者サポート研究所きぼうの虹」との委託契約を終了